

横芝 ロータリークラブ



会報

2007～2008 RI会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第2790地区ガバナー 白鳥政孝 第6分区ガバナー補佐 秋葉吉秋

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週月曜
(12:30～13:30)
例会場 中国ダイニング富士屋
(横芝駅前)
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
ホームページ
<http://www.yokoshiba-rc.jp>
Eメール info@yokoshiba-rc.jp

平成19年10月29日発行 NO.1824 第1952例会 会報委員長 伊藤迪彦

例会報告 平成19年10月29日

点 鐘 会 長 齋藤逸朗
ソ ン グ 「それこそロータリー」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨拶 会 長 齋藤逸朗
会 務 報 告 会 長 齋藤逸朗
幹 事 報 告 副幹事 小林定雄

プログラム
ご来訪者紹介
卓話者

第2790地区パストガバナー 鈴木 雅博 様

委員会報告

会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は、パストガバナーの鈴木雅博様にはようこそお出で下さいました。R財団による卓話を楽しみにしています。久しぶりの通常例会に喜びを感じているところです。

過日の地区大会には、当クラブより多数の会員の皆様の出席を頂き誠にありがとうございました。特にタック川本さんの講演は、大リーグ選手における生き方等、私達経営者にとって大変参考になりました。数字はもちろんですが、人間の考え方、行動が最後に評価されると講演していらっしゃいました。又、これがロータリー哲学の学ぶところと一致する様な思いがいたします。

さて、水質保全に関する看板の件は、青柳建設委員長の計らいで順調に進んでいる様なので、後程報告をお願いします。

又、交換留学生に関する事も順調にしている様ですので、野瀬委員長にご報告をお願いします。

さて、地域に横芝ロータリークラブが青少年活動や広報にも根付く為にも、「手紙」という映画を11月21日 午後6:30より野菊プラザにて上映致します。主催は私の会社の読売新聞なのですが、横芝ロータリーに協力して頂くという形で500円のチケットを購入していただく事になりました。チラシ広告1万枚に横芝ロータリークラブが協賛するという形で、4回程掲載を予定しておりますのでよろしくお願い致します。

幹事報告

①例会変更のご案内

- ・銚子RC
11/14 (水) 夜間移動例会 18:00点鐘
銚子プラザホテル
(銚子東RCとの合同例会)

- ・多古RC
11/13 (火) ガバナー公式訪問

②お知らせ

- ・第99回ロータリー国際大会参加登録のお願いの連絡をいただきました。
- ・第2790地区社会奉仕・新世代育成委員会より8月5日に開催されましたセミナーの内容の小冊子とCDが届きました。
- ・茂原RC創立50周年記念紙が届きました。
- ・11月のロータリーレートは1ドル=116円です。
- ・月信4月号で寄付者紹介欄の訂正と上総RC事務所移転の通知をいただきました。

③週報受領クラブ

- ・多古RC ・八日市場RC ・大網RC
- ・銚子RC

④活動計画書受領クラブ

- ・多古RC

■ 外部卓話

国際ロータリーの中での
ロータリー財団の組織と使命について

国際ロータリー第2790地区
パストガバナー（市原中央RC）
鈴木 雅博 様



本日は、横芝ロータリークラブ、例会の卓話要員としてお招きを戴き光栄に存じます。

クラブの皆様には平素より、ロータリーへの深い理解の下に暖かい御協力御支援を戴いて居り、誠に有り難く厚くお礼申し上げます。

本日は、「国際ロータリーの中でのロータリー財団の組織と使命について」御要望にそって射る様なお話が出来ればよいのですが、近からずとも遠からず程度の知識しか御座いませぬので、私のペースでのお話でお許しを戴きたいと思ひます。

先ず、ロータリーとロータリー財団の関係ですが、私も初めはロータリー財団はロータリーの一部であつて、ロータリーの其々のクラブに各種委員会があるのと同様、国際ロータリーの一つの委員会の様なものと認識して居たのですが、ロータリー財団はロータリーとは別の組織である事を知らされたとか、それが明らかに認識できた時は、少なからず驚いたものです。

その切っ掛けは、理解が進まぬままと云うか若気の至りと申しますか、ロータリー財団からの寄付要請が余りに執拗に感じてしまい、嫌気を来して居た頃ロータリー財団の職員が『私達はロータリーから給料を貰って居るのでは無い』と云つて居るとの話を漏れ聞いて、そんなはずは無いだろうと良く調べて事になったからでした。

其の目的や使命・活動は、両者一体であります。が、法律的に言えばロータリーとロータリー財団は組織を別にするものであるとの事です。

法律的には両者別のもので申しますが、ロータリアンの感覚的な認識では、ロータリー財団はロータリーの一部である様に見え、執拗にも感じられる寄付提供の要請も許す事が出来まし、其の執拗さも困難の打開のための活動を維持するためと考えて排斥せずに来て居たものであります。従つて、ロータリー財団の立場から、ロータリー財団はロータリーとは別のものだと言う様な高圧的とも感じ取れる意思表示が見え隠れする様になった場合は、心有るロータリアンからは認知を得ることは難しくなつて来る事でしょう。両者一心同体であつて、ロータリアンあつてのロータリー財団である事をロータリー財団自らが明確に認識しなければなりません。

ロータリー財団の成立ちを見ると、1917年、アトランタで開催された国際大会において、アーチC・クランプが『全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくらう』と提案したことから始まり、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州の法令の下に非営利法人となつたのです。

ロータリー財団を構成する法人会員は、国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は『国際ロータリーのロータリー財団』と言う事です。

国際ロータリーと法的に組織を異にしますが、先に申しました通り、目的・使命・活

動は一体であります。

ロータリー財団は、国際ロータリー会長エレクトを含む、理事会メンバーが推薦し、理事会が推薦した13名の「ロータリー財団管理委員」によって運営され、国際ロータリー理事会と管理委員会は密接に連携をとり合い協力がされて居ります。

管理委員会の13名の内 4名は国際ロータリーの元会長が就任しており、管理委員の任期は4年となっております。

ロータリー財団の使命は、従来、国際レベルでのロータリーの使命の遂行が主体でありましたが、2000年2月のロータリー財団管理委員会に於いて、「ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定され、国際ロータリー理事会も承認しているとの事があります。

孤処で注意して戴きたいのは、読み違いを起こし「世界理解と平和の達成」がロータリーの使命であると短略的な考えに陥らないでほしい事です。世界理解と平和の達成は、使命の一つではありましようが、其処に至る過程を如何にして行くかと云う事を思索し高尚なものとするべく精励するのがロータリーの使命であり、ロータリアン一人一人の問題としていかねばならないのです。

功成り名を遂げ、人生に余裕が出来たから何かしようか、と云う施しの心よりも、営々と人間としての道を進まんとする仲での、人としての心を求めようとする姿勢こそ、ロータリーの使命として相応しいものであります。

その様な心の延長線上に他を思い遣る心が生まれて来るのであり、其の発露の手段の一つとしての役割を担うのがロータリー財団の本来の使命であつてロータリアンから見れば副次的な問題ではないかと私には思えるのです。

従いまして、ロータリー財団は、ロータリアン皆様の意思の下で行動し、決して皆様の意思を左右する様な動きをしては成らないものと考えておりますし、決してロータリーを超えてロータリアンを左右するべきでありますまい。

ガバナー役に就任させて戴いて、ロータリー財団との関わりを身近にして参りましたが、地区ロータリー財団委員会や地区内各クラブのロータリー財団委員長さんには、先ずロータリー財団を理解して戴く、ロータリー財団を身近に感じて戴ける様にして貰える事を第一にお願いして参りました。決して強

要などは許されませんし、微塵ともその様な気配を感じさせてはなりません。飽く迄もロータリアンの皆様が、自然にロータリー財団に協力・支援をしようとお考え下さる様なお願いでなければならぬのです。

地区ロータリー財団委員会カウンセラーの立場でのお話しには、不釣合いの事を話して居る様に思われる危険性も有りましょうが、ロータリー財団の永続と更なる発展を願う時、この様な想いを訴えたいのであります。

ロータリー財団に対して、様々な想いが御座いましょうが、ロータリーの高尚で上質なお考えの下に、ロータリー財団への御支援を下されます事をお願いいたします。

ロータリークラブのロータリー財団の有るべき形は如何であるかの再考を訴え、ロータリークラブのロータリー財団としての本来持つべき使命を私達ロータリアンが明確に認識して行く事が大切と考えます。

これが『使命』だと、的を一つに絞って申し上げられませんが、ロータリー・ロータリアンが主体であることの認識の下にロータリー財団に関わって下さる様にお願い致しますと共に、提案を致したいと思っております。

2007-2008年度 地区大会 (10/21)



★ 表彰及び感謝状を頂きました (内田年度)

☆出席成績優秀クラブ(年間出席率平均) 第2位

☆米山記念奨学会功労クラブ

☆30年以上100%出席ロータリアン

役員40名 益会員(40年) 川島

花澤文男会員(40年) 菅佐原盛治会員(35年)

☆ポールハリスフェロー

… 森川忠会員 石田喜一会員

☆ベネファクター … 内田裕雄会員

☆米山功労者 … 富一美会員 小林定雄会員



委員会報告

◆ 交換留学生について



国際青少年交換
野瀬清委員長

◆ 栗山川美化看板建設委員会 経過報告



栗山川看板建設委員会
青柳誠委員長

ニコニコボックス

第2790地区パストガバナー 鈴木雅博様

… (卓話をさせて頂きました)

齋藤逸朗君 … (地区大会たくさんの出席ありがとうございました)

小沼孟君・椎名鎌一郎君

… (地区大会ご苦労様でした)

古西弘和君 … (皆さんに励まして頂きました)

菅井直秀君 … (会計として看板の寄付がたくさん集まりましてありがとう)

越川博光君 … (娘の事が会報に掲載されました)

堀田雄二君 … (山形市へ芋煮会に行ってきた)

本日計 37,000円

累計 433,600円

出席報告

例会日	会員数	出席	MU	%
10月29日	37	21	10	83.8

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆



職業奉仕 四つの反省

1. 顧客に対して：

最上の品質、最高のサービスを提供しているか
常に正直と親切を旨としているか

2. 従業員に対して：

彼等の長所を十分に認めかつ買っているか
安全で快適な職場を確保しているか
苦情に対して公正な態度で対処しているか
自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか

3. 競争者に対して：

誠実な態度で接しているか
あなたは、行動をもって誠実を感銘させているか
彼等とともに事業水準の高揚につとめているか

4. 協力者に対して：

公平でしかも友情にみちた関係を保っているか
いつも支払をよくしているか